

本日から本格的に英語のレッスンが始まりました。プレイスメントテストの結果、グラマーとコミュニケーションスキルの2クラスにおいて、それぞれに振り分けられました。グラマーのクラスでは、受け身や現在進行形を学んだようです。当然学習済みですので、簡単に理解が出来ます。しかしコミュニケーションスキルでは雰囲気が異なりました。先生からの問いかけに対し、我先にと答えるのは他国からの留学生です。グラマーのクラスでは文法問題に悩んでいた彼らでしたが、会話においては非常に優秀です。考える暇なく思いついた事をどんどん発表していく留学生。その一方で、何を話そうか迷っている中部生。頭の中では考えが巡っているのに、言葉が出て来ません。「想像していたよりも難しかった。ほとんど話せなかった。」と悔しそうに語る生徒は少なくありませんでした。レッスンは残り3日。どこまで自分の殻をやぶって挑戦できるのか、今後の変化に期待したいと思います。

午後はハーバード大学のキャンパスツアーでした。案内をしてくださったのは、新潟県ご出身で、現在はボストンで医療系のマーケティング会社を経営されている松川原氏です。ジョン・ハーバード像の前からツアーが始まりました。学生寮に取り囲まれたHVDヤード、世界有数の蔵書量を誇るワイドナー記念図書館、メモリアルホール（1年生が使う食堂は映画ハリー・ポッターで出てくる食堂のようなデザインです）。キャンパスを回りながら、日本とアメリカの大学の莫大な研究資金の違いについて語って頂きました。「日本トップの資金力を持つ私立大学と比べても、HVDはその100倍以上の資金を持っている」との事で、生徒達からは再び驚きの声が上がります。HVDにある建物や、そこで何が行われてきたかという説明を伺ううちに、これからの進路やキャリアの選び方に話が及びました。「自分がやりたい事をおもいっきりやる。他人の考えに左右されずに、自分が幸せになる為に自分で将来を選んで欲しい」とエールを頂きました。

ハーバード大学のキャンパスツアーの後は、大学近くで少しの自由時間を取ることが出来ました。昨夜のミーティングから、それぞれ考えることがあったと思います。まず決められた事を守ること、中部高生としてチームで動くことを徹底する。先生からは厳しい言葉も頂きましたが、「彼ら・彼女達ならきっとやってくれるだろう!」という思いのもと、サプライズの自由時間を生徒の皆さんには楽しんでもらいました。約束は「時間も守る・忘れ物をしない」。小さい子どもに向けて言う約束のようですが、慣れない外国でしっかりとやるべきことをやり通すのは並大抵のことではありません。集合時間が近づくにつれて、先生も私達も緊張が走りました。5分前行動は出来ませんでしたが、なんとか遅刻する者もなく、集合することが出来ました。

寮に帰宅後、短い夕食を済ませ、本日のアクティビティに参加しました。今夜は、スポーツ、Hip-Hop（ダンス）、ショッピングです。Hip-Hopに関しては、踊りが得意なリーダーからどのように体を動かすか教えてもらいましたが…、どうも考えるようには体が動きません。「筋肉の動きなのか骨なのかは分からないけど、全く違う踊りになってる!」と落胆しつつも、最後は笑顔で楽しんでいました。ショッピングは、リトルイタリーと呼ばれるエリアに行って、有名なペストリーショップでお菓子やアイスに舌鼓を打ちました。明日はボストンでの研修3日目、早くも折り返し地点です。チームとして動く際には課題が残るものの、個人の動きはとても良くなってきています。明日は今日よりもっと、出来ることが増えていることでしょう。以上、本日のご報告とさせていただきます。

ジョン・ハーバード像の前で



松川原氏からのレクチャー



有名な図書館の前でもお話を伺いました



イブニングアクティビティ（リトルイタリー）



これが Hip-Hop…？

